

100%天然有機素材使用 **ジェム電子有機農法** うかひな電子有機肥料

肥料成分
+
土壌改良の効果

原料はすべて天然の有機物（米ヌカ、魚粉、油カス、有効微生物群（乳酸菌、酵母等））を使用しており、チッ素、リン酸、カリはもちろん植物に必要な元素 60 種類以上の微量要素を含んでいます。

これは、土壌中の微生物のエサになり、排出物は植物の根から良く吸収され、植物体の健康を作り増産を促します。

この肥料は（株）ジェムの指導下ジェムスペシャルKを使用し（株）東日本アグリが製造しました。



- 注意**
1. 化学肥料、改良資材は一切使用しない。
 2. 植え付け1ヶ月前には投入する。
 3. 毎日灌水をする。

うかひな電子有機肥料の効果 !!

土壌の肥沃化が全てを解決します。



の発生が少なくなり
土壌消毒剤、農薬散布の
必要が少なくなります。

成分表				
N	P	K	CaO	MgO
4.2	7.8	0.83	9.3	0.72 (%)

※有機肥料のため多少の数値変動があります。

土壌の浄化速度を高めめます。

化学物質（化学肥料・農薬）の多用により集積している塩類を、自社オリジナルの微生物により効率よく分解・ガス化し、短期間で土壌改良していきます。

土壌の栄養分を高めめます。

窒素・リン酸・カリ以外に 60 種類以上のミネラル分を土壌に散布し保持していきます。
微量元素分欠乏も解消します。

土壌の生態系をとりもどします。

有効微生物の増量により土壌は肥沃になり、ミミズが増え団粒構造の土壌を取り戻していきます。



うかひな電子有機肥料使用例



とまと

山形県南陽市高橋弘道さん / 平成 18 年より使用
土壌を重視したとまと栽培でジェム有機肥料を使用して
5 年目になります。とまとの生育も揃うようになりました。
病気や害虫などに強くなったように思われます。



薄皮丸茄子

山形県川西町掘金野菜組合の皆さん / 平成 18 年より使用
花芽のつきが良く食味の良い茄子が出来るようです。
漬物にしたら甘味のあるおいしい茄子漬けになると話題に
なっています。



さくらんぼ

山形県南陽市さくらんぼ出荷組合 / 平成 18 年より使用
糖度が上がりうるみのないしっかりしたさくらんぼが
取れるようです。贈答用では、送り主の方々からの評判も
上々で感謝の言葉が返ってきます。



アスパラ

山形県小国町ジェイファームおぐに / 平成 20 年より使用
ジェム有機肥料を使い始めて 2 年目ですが、化学肥料を
使わなくても大丈夫な事が判りました。
生で食べてみても甘味のあるアスパラに育っています。

< 取り扱い注意事項 >

ネコやネズミが、かじるおそれがありますので補完には注意して下さい。
使い残しがあった場合は、袋の口をひも等できつく縛って保管して下さい。

使用方法

使用例

- ・イチゴ、キュウリ、トマトなどの施設園芸作物の場合
元肥に 20~30 袋 / 10a、追肥に 5~10 袋 / 10a 使用します。
- ・大根、キャベツ、玉ねぎ、じゃがいもなどの場合
元肥に 15~20 袋 / 10a 使用します。
- ・ぶどう、みかん、梨、びわ、りんご、茶などの場合
元肥に 10 袋 / 10a、春肥に 5 袋 / 10a 使用します。
- ・水稻の場合
元肥に 10 袋 / 10a 使用します。
- ・花卉の場合
元肥に 20~30 袋 / 10a 使用します。

使用時の注意

- ・ジェム電子有機肥料を元肥として使用する場合は、
播種・定植の 1 ヶ月以上前(この期間が長い程土壌の条件が
良くなります)までに施用し、耕うんして下さい。
微生物を増殖させるため、地表を湿らす程度の灌水を続けて
下さい。
- ・作物の根の生育スピードが増大しますので、養水分吸収が
盛んになります。そのため、今まで以上の灌水を必要とします。
- ・化学肥料との混用は避けて下さい。微生物が死んでしまう
恐れがあります。
- ・施用後、土壌微生物の一種である白色あるいは緑色の
カビ(放射菌)が発生する事がありますが、微生物が順調に
増殖している事を示します。

■製造元 /



株式会社東日本アグリ
〒993-0033 山形県長井市今泉 552